

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16	消防(避難誘導、災害)訓練時、地域住民やご家族の参加が出来ていない。	地域住民・ご家族を交えた消防訓練の開催。避難確保計画の作成	参加しやすい状況を整備するため、地域運営推進会議に合わせて訓練を実施して見る。避難確保計画を作成する。	12ヶ月 避難確保計画は2ヶ月
2	3	地域運営推進会議では、利用者も一緒に参加される方が好ましい。	利用者の方にも会議への参加して頂き、役割意識を感じて頂く。	事前に参加出来そうな方へ声かけして参加の促しを行う。	6ヶ月
3	7	家族交流会は年2回開催出来ているが、家族会が出来ていない。	ご家族の意見や要望を聞くことで距離が近くなり共通理解に繋げていく。	家族交流会時に家族会を検討するが、出来なかった場合には、意見交換、満足度調査等アンケートにて要望や意見を聞く機会を作る。	12ヶ月
4	12	各自が向上心を持って働けるような職場環境、条件の整備が必要である。	個々のレベルに応じた給与水準の見直し、有休休暇をできる限り取得する人員を配置する。	法人でキャリア段位制度を活用し、個々のレベルにあった給与を支給する。事業所が余力のある人員配置を取り、助け合いの精神で離職防止に繋げていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。